

2023年度 人工知能学会全国大会（第37回）
日本電気株式会社 ランチョンセミナー

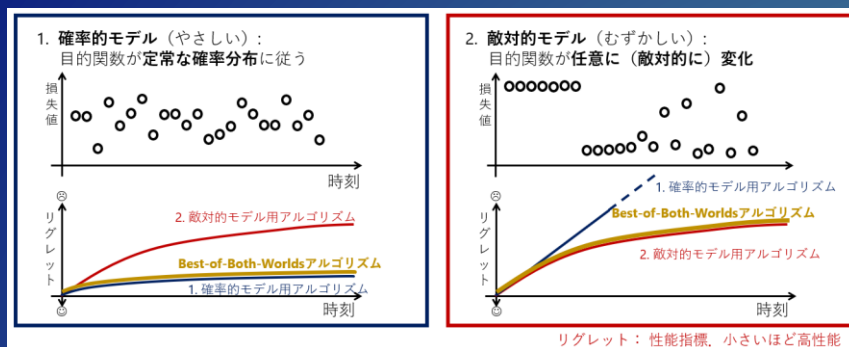
6月8日（木）
12:30-13:20
D会場(大会議室A1)

未知の環境に臨機応変に対処する 逐次的意思決定技術

講演概要

近年、ダイナミックプライシングやレコメンドのパーソナライズなど、状況に応じて施策を自動的に変化させて、最適な意思決定を実現する「オンライン最適化」が注目されています。この研究領域では従来から確率的モデルや敵対的モデルなどのさまざまな環境モデルが考察され、各モデルに適した個別の手法が提案されていますが、これらの応用においては適切な手法の選定がむずかしいという課題が残っていました。この課題に対応するため、さまざまな環境モデルに自動的に適応して効果的に動作する「Best-of-Both-Worlds 手法」の研究が盛んに行われています。この研究の潮流と最新の研究成果について、NeurIPS, ICML, COLT など難関学会に採択された講演者の論文内容を交えてご紹介します。

講演者 伊藤伸志（NEC データサイエンスラボ主幹研究員）



企業展示にも是非お越しく下さい！ 1F 展示ホール E02ブース

- ・ インターン、キャリア採用の募集情報
- ・ 研究ポスター

「正解ラベル入手前の精度推定技術」、
「予測ミス要因に応じた予測誤差の定量的分解手法」
「コンテキストの量が質問応答モデルの
ショートカット推論に与える影響について」 など